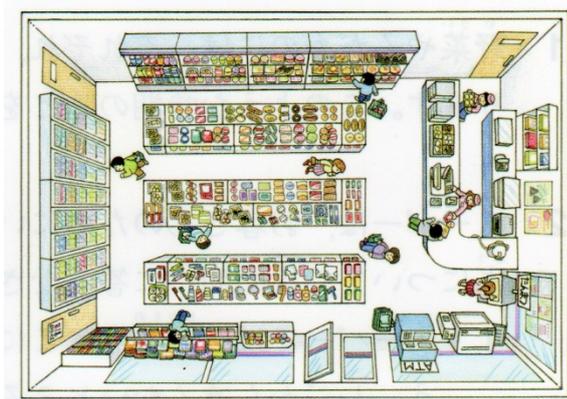


コンビニエンスストア(コンビニ)



コンビニとは、(7…①小さなお店 ②24時間営業のお店 ③便利なお店 ④①～③で答える)という意味です。

都会では夜遅くまで働く人が増えたため、手軽に弁当などを
 買えるコンビニはとても便利なお店です。

そのため、全国に広まっていきました。パンやおにぎりなどは、
 1日に何回もトラックで運ばれてきます。

トラックによる輸送がなければ、コンビニは成り立たないほど
 です。

また、ほとんどのコンビニやスーパーのレジ(キャッシュレジスタ)では、品物のラベルを読み取らせて、預か
 ったお金を打ち込むだけでお釣りの金額が分かるようになっています。さらに、どのような品物が売れたのか、
 これから売れるのかをつかむために、レジとコンピュータをつないで、翌日の仕入れの品物を調整する(8…?
 システム)などが導入されています。

さらに、現金を使わずに、カードやスマートフォンに入っている電子データを使って支払いをする(9…?マネ
 →)のしくみや、ラベルに付いた商品の値段などの情報を、お客さんが店の機械で読み取って、自分で支払い
 をする(10…?レジ)のしくみも広がっています。

○今の日本では、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品が多くなっています。この問題を(11…?ロス)とい
 い、買い物をするときには食べきれる量を考えて買うことが大切です。また、食品関連の企業から寄贈され
 た食品などを集めて、福祉施設や生活に困っている人たちに配る活動のことを(12…カタカナ)活動といいます。

○右の牛乳パックのくぼみは、目の不自由な人がまちがえてお酒などを買ってしまわない
 ように、区別するためにつけてあります。

そして、だれでも使いやすいようにデザインされたものや設備を(13…
 ?デザイン)といい、それを実現するための過程もふくんだことばです。



○目の不自由な人たちに危険を知らせるための(14…カタカナ)も設置され、駅のホームに転落防止のための柵
 やドアが付けられているところもあります。

○右上のような段差がない(15…?バス)が運行されたり、駅にエスカレーターやエレベーターが設置されたり
 しています。右は、目の不自由な人を助ける盲導犬や、耳の不自由な人を助ける聴導犬も一緒にお店に入れ
 ることを表す(16…?マーク)です。このように、高齢者や障害者が生活していくうえで障害となるものを取り
 のぞくことを(17…?フリー)といいます。なによりも大切なのは心の(17)です。